



# 新計第27号

発行(令和6年12月)

一般社団法人新潟県計量協会

〔三条市興野1丁目13番45号〕

電話(0256)36-2354

FAX(0256)36-2605

E-mail: keiryokyoukai-ni@ap.wakwak.com

URL: <https://keiryoku.jp/index.html>

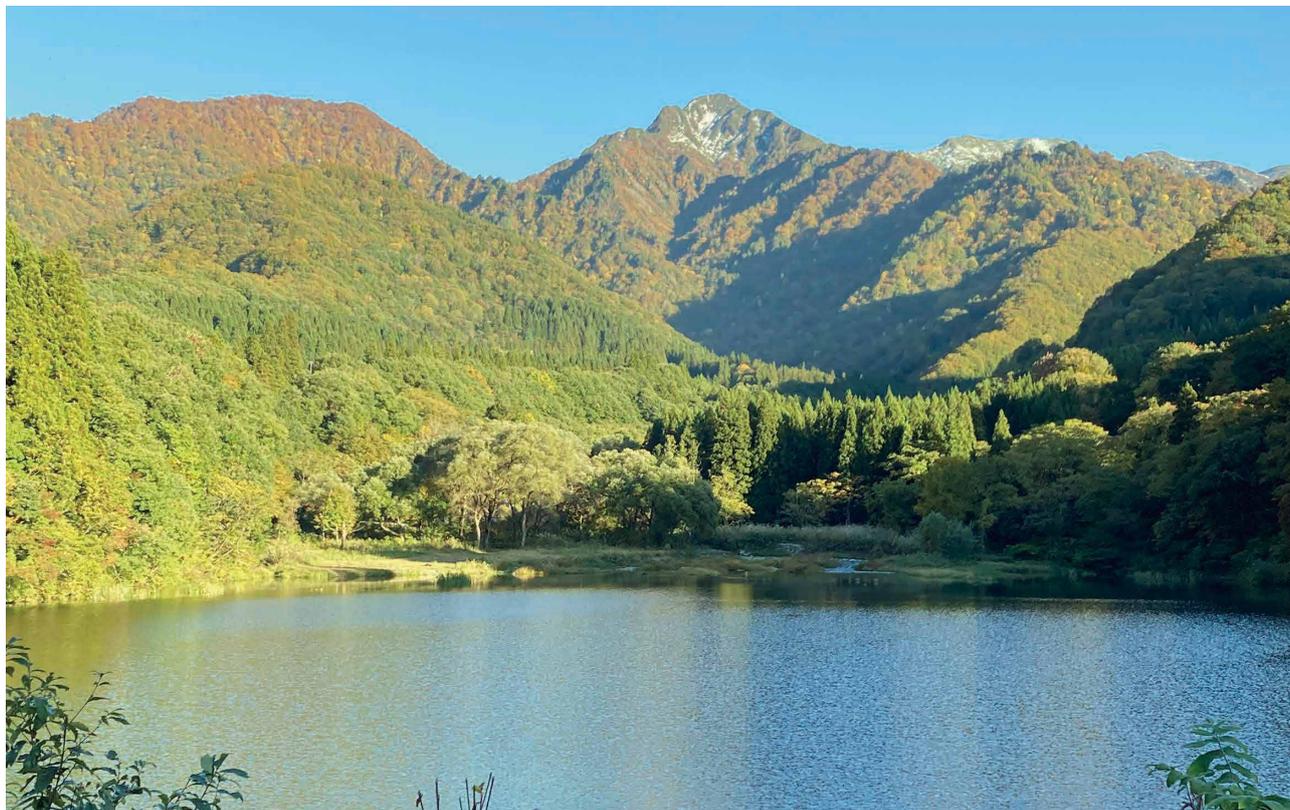
発行責任者 大平 岳 男

編集人 西 片 一 喜

印刷所 大和写工印刷株式会社

## 〔 主 な 内 容 〕

- ★会長あいさつ
- ★(一社)新潟県計量協会第13回定時総会開催される
- ★(一社)新潟県計量協会役員名簿
- ★令和6年度(一社)日本計量振興協会  
会長表彰計量功労者表彰される
- ★令和5年度(一社)新潟県計量協会  
会長表彰計量功労者表彰される
- ★大平岳男氏旭日双光章受章
- ★令和5年度収支計算書等について
- ★令和6年度各部会活動状況について(中間)
- ★計量ニュース
- ★指定定期検査機関検査業務について
- ★はかりの定期検査日程(令和7年度予定)について
- ★計量検定所人事異動について
- ★計量検定所の組織
- ★一般社団法人新潟県計量協会組織図



〈湯沢町・大源太湖〉

## 会長あいさつ



### (於)第13回定時総会

一般社団法人新潟県計量協会

会 長

**大平 岳男**

(株式会社新潟計量システム  
代表取締役)

一般社団法人新潟県計量協会第13回定時総会の開会に当たりまして、ご挨拶を申し上げます。

本日の総会のご案内をいたしましたところ、ご多忙の折りにもかかわらず約50名の方々のご参加を賜りましたことに、協会を代表して感謝申し上げます。

また、公務ご多忙にもかかわらず、ご臨席を賜りました新潟県産業労働部石附副部長様、同じく計量検定所結城所長様に厚くお礼を申し上げます。

本日の総会に先立ちまして、令和5年度計量関係功労者3名の方を、当協会として表彰をさせていただきます。功労者の方々の長年にわたる当協会、あるいは計量関係一般へのご貢献に対して敬意を表しますとともに、これからのさらなるご活躍を期待しているところでございます。

また、昨日東京都で開催されました(一社)日本計量振興協会の第13回定時総会におきまして、当協会監事の大島正男様が計量功労者表彰を受けられましたことを皆様にご報告いたします。

さて、当協会のこの1年を振り返りますと、事業実施につきましては、全国団体やブロック団体と同様、コロナ禍前の事業実施水準を回復したものと考えております。特に、計量法の大きな改正であります自動はかりの検定に関して、販売事業者、計量器使用事業所及び計量士を対象とした講習会の開催など情報提供に努めるとともに、希望する計量士には自動はかり検定員

の資格取得を促し、検定業務の受け皿作りも進めました。

一方、子どもたちの計量への関心を呼び起こすため、小・中学校でのポスター掲示、三条地域におけるものづくり体験教室への参加を行ったところです。

令和5年度の会務報告、令和6年度の事業計画については、後ほど詳しい説明を予定しております。昨年度に引き続き自動はかり検定への対応と次世代への広報啓発活動に引き続き取り組んでまいります。

経済産業省計量行政室でも、次世代への啓発活動の取り組みとして「小学生などを対象とした計量教室の開催を支援するための講義などノウハウを紹介するオンラインセミナー」の開催を予定しております。また、少し対象年齢は上がりますが、(国研)産業技術総合研究所が世界計量記念日に合わせて「計量標準の世界を覗いてみよう【産総研の研究者だけど質問ある?】」をニコニコ生放送で配信するなど啓発活動が広がりを見せています。ご興味のある方はホームページなどをご覧ください。

さて、来年10月に本県が当番となり開催されます関東甲信越計量団体連絡協議会計量大会につきましても準備を着実に進めてまいります。

会員の皆様の声を節目節目で拾いながら、工夫を凝らした事業展開を推進したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。また、県の産業行政におかれても、当協会の取り組みにご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本日ご列席くださいました、県と会員の皆様に改めてお礼を申し上げますとともに、本日の定時総会が実りあるものとなりますことを祈念して、開会のあいさつといたします。

## (一社)新潟県計量協会 第13回定時総会開催される

第13回定時総会が5月30日(木)三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」において開催されました。当日は新潟県産業労働部長野上文敏様(代理:産業労働部副部長石附雅敏様)、計量検定所長結城格様を来賓に迎え、委任状285名を含む326名の出席により開催されました。

総会に先立ち、令和5年度計量関係功労者の表彰式が行われました。

議長に大平会長、議事録署名人に計量管理部会の遠藤賢司氏、計量士部会の島田茂和氏が選任されました。

### 〈審議事項〉

- 第1号議案 令和5年度会務事業報告について
- 第2号議案 令和5年度収支計算書(案)の承認及び会計監査結果報告について
- 第3号議案 理事の補選について
- 第4号議案 定款の変更について
- 第5号議案 会員提出議題について

### 〈報告事項〉

- 報告事項1 令和6年度事業計画及び収支予算書について
- 報告事項2 その他について

以上について審議及び報告が行われ、審議事項については原案どおり承認されました。



【第13回定時総会】

## (一社)新潟県計量協会 役員名簿

役職名	氏名	所属部会	備考
会長	大平 岳男	計量士部会	計量士
副会長	田中 康之	計量器部会	株式会社田中衡機工業所
副会長	高橋 宏明	計量器部会	株式会社高橋はかりや
副会長	落合 孝市	計量管理部会	三菱ガス化学株式会社新潟工場
副会長	宮田 康雄	計量証明部会	株式会社宮田才吉商店
副会長	五十嵐一人	計量士部会	計量士
専務理事	西片 一喜	計量協会	一般社団法人新潟県計量協会
理事	渡辺 徹	計量器部会	シンワ測定株式会社
理事	入倉 学	計量器部会	日本精機株式会社
理事	長谷川俊一	計量器部会	株式会社タツノ新潟営業所
理事	高森 武志	計量器部会	高森コーキ株式会社
理事	飯ヶ浜耕治	計量管理部会	株式会社ウオロク
理事	加藤 昇	計量管理部会	北興化学工業株式会社新潟工場
理事	小松 昭弘	計量管理部会	東京電機産業株式会社新潟支店
理事	遠藤 賢司	計量管理部会	日本フローサーブ株式会社柏崎工場
理事	舟見 智成	計量管理部会	株式会社ダイセル新井工場
理事	森川 護	計量管理部会	信越化学工業株式会社直江津工場
理事	高柳 勇	計量証明部会	株式会社リンコーコーポレーション
理事	島田 茂和	計量士部会	計量士
監事	田邊 敏夫	計量器部会	株式会社田辺喜平商店
監事	大島 正男	計量士部会	計量士

### 令和 6 年度 (一社)日本計量振興協会 会長表彰計量功労者表彰される

当協会会員の大島正男氏が、令和6年度(一社)日本計量振興協会会長表彰を受賞されました。

大島氏は、長年にわたって所属する事業所の計量管理を担うとともに、当協会が特定計量器定期検査及び会員である適正計量管理事業所に対する計量管理指導業務にも携わっております。

数理に明るく常に公正な態度で課題に向き合う姿勢が評価され、平成28年5月から現在まで当協会監事を務めており、その役員としてのキャリアを生かし、当協会の適正かつ円滑な運営に貢献しておられます。また、後進の計量士への情報の伝達等にも尽力しており、これらにより本県の計量業界の発展に大きく寄与されています。



大 島 正 男 氏

### 令和 5 年度 (一社)新潟県計量協会 会長表彰計量功労者表彰される

令和5年度計量四部会の計量関係功労者が第13回総会の席上で表彰されました。

受賞者は各部会に所属する事業所で計量の適正化、適正計量管理等において日々努力をされており、その事業所の発展に大きな貢献をされております。

#### 《功労者の所属と氏名》

計量器部会	三条支部	若井 誠 氏
計量管理部会	日本曹達(株)	田篠 邦彦 氏
計量証明部会	歴世礦油(株)	洲崎 隆行 氏



表彰者の皆様 (左から田篠氏、若井氏、大平会長、洲崎氏)

あなたの “はかりたい” に応えます



**NKS** 株式会社 新潟計量システム  
Niigata Keiryō System

#### 【業務内容】

- ◆計量器の製造、販売、メンテナンス
- ◆計量士代検査、一般検査
- ◆省力化機械の設計・製造、販売、改造、メンテナンス
- ◆各種プラント検査及び材料試験機の校正、メンテナンス  
・生コン/アスファルトプラント・タンクスケール
- ◆基準器検査受託 (質量、温度、圧力、他)
- ◆JCSS校正 (はかり)

#### 【会社情報】

- ◆本社 新潟市東区小金町1丁目14番31号  
☎ 025-273-1058 FAX 025-274-1951
- ◆上越 上越市五智新町1番29号  
☎ 025-531-0860 FAX 025-531-0861
- ◆web <https://niigataks.co.jp/>



## 大平 岳男 氏 旭日双光章 受章

当協会長の大平岳男氏が旭日双光章（中小企業振興）を受章されました。

伝達式は、11月26日に東京プリンスホテル「鳳凰の間」において行われ、同日午後、皇居において拝謁を賜りました。



【旭日双光章を受章した大平岳男氏】

大平氏は、当協会の前身の一つである（社）日本計量士会新潟県支部を含めて37年間の長きにわたって役員を務められ、平成11年に当協会が社団法人になった際の設立発起人に名を連ね、平成23年に常任理事、平成25年に副会長・計量士部会長、令和元年5月からは会長として協会運営に尽力され、この間、（一社）日本計量振興協会会長表彰（計量功労者）、経済産業大臣表彰（計量関係功労者）、新潟県知事表彰（商工業振興）など数多の表彰を受けられました。

大平氏は、計量士の新規入会の勧誘や資格取得の促進によりはかりの定期検査・計量管理指導に携わる計量士の確保に努めるとともに、小・中学生が計量への関心を高めるための方策にも積極的に取り組まれました。また、計量適正化業務を拡大して協会の収入基盤を強固なものとするなど、協会運営基盤の強化に多大な貢献を行われています。

# はかり屋魂をどこまでも



株式会社 田中衡機工業所

本社 〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙 2318-1  
東京・大阪・八戸・仙台・福岡・ベトナム

## 令和 5 年度 収支計算書総括表

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計			
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業	上越市定期検査業務 受託事業
<b>I 事業活動収支の部</b>						
1.事業活動収入						
① 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0
② 入会金収入	5,000	5,000	0	0	0	0
③ 会費収入	5,650,500	5,650,500	0	0	0	0
計量器部会収入	1,602,400	1,602,400	0	0	0	0
計量管理部会収入	1,428,100	1,428,100	0	0	0	0
計量証明部会収入	2,450,000	2,450,000	0	0	0	0
計量士部会収入	170,000	170,000	0	0	0	0
④ 事業収入	60,991,177	24,628,172	13,705,858	14,533,640	2,308,035	5,815,472
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	0	0	0
計量適正化事業収入	19,385,272	19,385,272	0	0	0	0
計量改善普及事業収入	799,000	799,000	0	0	0	0
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	0	0	0
日本郵政グループ受託事業収入	4,060,000	4,060,000	0	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業収入	13,705,858	0	13,705,858	0	0	0
新潟市定期検査業務受託事業収入	14,533,640	0	0	14,533,640	0	0
長岡市定期検査業務受託事業収入	2,308,035	0	0	0	2,308,035	0
上越市定期検査業務受託事業収入	5,815,472	0	0	0	0	5,815,472
⑤ 補助金等収入	236,000	236,000	0	0	0	0
⑥ 雑収入	21,628	14,142	7,486	0	0	0
事業活動収入計	66,904,305	30,533,814	13,713,344	14,533,640	2,308,035	5,815,472
2.事業活動支出						
① 事業費支出	58,367,342	22,252,077	13,458,118	14,533,640	2,308,035	5,815,472
計量思想普及事業支出	434,138	434,138	0	0	0	0
計量適正化事業支出	15,023,203	15,023,203	0	0	0	0
計量改善普及事業支出	815,575	815,575	0	0	0	0
情報収集提供事業支出	442,511	442,511	0	0	0	0
功労者表彰事業支出	87,522	87,522	0	0	0	0
関係機関・団体協調連携事業支出	1,670,173	1,670,173	0	0	0	0
部会活動推進事業支出	56,945	56,945	0	0	0	0
日本郵政グループ受託事業支出	3,453,645	3,453,645	0	0	0	0
指定定期検査機関の日事業支出	268,365	268,365	0	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業支出	13,458,118	0	13,458,118	0	0	0
新潟市定期検査業務受託事業支出	14,533,640	0	0	14,533,640	0	0
長岡市定期検査業務受託事業支出	2,308,035	0	0	0	2,308,035	0
上越市定期検査業務受託事業支出	5,815,472	0	0	0	0	5,815,472
② 管理費支出	4,458,695	4,458,695	0	0	0	0
給与費支出	2,812,294	2,812,294	0	0	0	0
福利厚生費支出	416,761	416,761	0	0	0	0
会議費支出	416,819	416,819	0	0	0	0
旅費交通費支出	3,926	3,926	0	0	0	0
通信運搬費支出	102,339	102,339	0	0	0	0
電話・ファックス費支出	50,010	50,010	0	0	0	0
消耗・什器備品費支出	29,004	29,004	0	0	0	0
図書印刷費支出	68,134	68,134	0	0	0	0
光熱水費支出	57,658	57,658	0	0	0	0
租税公課費支出	151,200	151,200	0	0	0	0
負担金支出	16,780	16,780	0	0	0	0
諸謝金支出	170,300	170,300	0	0	0	0
リース費支出	92,666	92,666	0	0	0	0
雑費支出	70,804	70,804	0	0	0	0
事業活動支出計	62,826,037	26,710,772	13,458,118	14,533,640	2,308,035	5,815,472
事業活動収支差額	4,078,268	3,823,042	255,226	0	0	0

科 目	合 計	一般会計	特別会計			
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業	上越市定期検査業務 受託事業
<b>II 投資活動収支の部</b>						
1.投資活動収入						
退職積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0
2.投資活動支出						
関プロ協議会積立預金支出	110,017	110,017	0	0	0	0
退職給与引当預金支出	971,517	716,291	255,226	0	0	0
基本積立預金支出	31	31	0	0	0	0
設備整備積立預金支出	500,009	500,009	0	0	0	0
人材育成積立預金支出	1,000,119	1,000,119	0	0	0	0
投資活動支出計	2,581,693	2,326,467	255,226	0	0	0
投資活動収支差額	△ 2,581,693	△ 2,326,467	△ 255,226	0	0	0
<b>III 財務活動収支の部</b>						
1.財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0
2.財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0
<b>IV 予備費支出</b>	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	1,496,575	1,496,575	0	0	0	0
前期繰越収支差額	37,826,952	37,826,952	0	0	0	0
次期繰越収支差額	39,323,527	39,323,527	0	0	0	0

バリアフリー体重計

SMOOZER

◆業界初！

表示部⇔載台ワイヤレス

◆見やすい大型表示

◆載台高さ25mmの超低床で  
載せ降ろしが簡単

◆台車スケールとしても活躍

◆定価 210,000円～(税別)



Yamato

表示部  
計量本体部  
無線式

大和製衡株式会社 新潟県総代理店  
いつも新鮮な呼吸をしています。

高森コーキ株式会社

本 社 / 〒955-8677 三条市南四日町4-8-18  
TEL 0256-32-4041 FAX 0256-34-7502

# 令和 5 年度 収支計算書 (一般会計)

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1.事業活動収入				
① 基本財産運用収入	0	0	0	
② 入会金収入	1,000	5,000	△ 4,000	
③ 会費収入	5,701,000	5,650,500	50,500	
計量器部会収入	1,654,900	1,602,400	52,500	100,000×1 50,000×7 10,500×1 10,000×36 4,200×162 1,700×56 900×7
計量管理部会収入	1,476,100	1,428,100	48,000	22,000×4 15,000×12 24,000×48 2,700×3
計量証明部会収入	2,400,000	2,450,000	△ 50,000	50,000×46 25,000×6
計量士部会収入	170,000	170,000	0	5,000×34
④ 事業収入	23,297,900	24,628,172	△ 1,330,272	
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	計量管理強調月間事業広告料
計量適正化事業収入	18,214,000	19,385,272	△ 1,171,272	所在場所基準器検査の斡旋事業 計量証明用計量器代検査事業 質量計代検査事業、一軸試験機検査事業 検定申請書代行委託事業 計量管理業務受託事業 租税公課費
計量改善普及事業収入	700,000	799,000	△ 99,000	計量技術講習会・主任計量者等講習会・ 計量器コンサルタント資格認定講習会 参加費
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	会報広告料、機関誌広告料
日本郵政グループ受託事業収入	4,000,000	4,060,000	△ 60,000	日本郵政グループ計量管理受託事業
⑤ 補助金等収入	228,000	236,000	△ 8,000	補助金収入等
⑥ 雑収入	10,000	14,142	△ 4,142	預金利息等
<b>事業活動収入計</b>	<b>29,237,900</b>	<b>30,533,814</b>	<b>△ 1,295,914</b>	
2.事業活動支出				
① 事業費支出	23,050,000	22,252,077	797,923	
計量思想普及事業支出	430,000	434,138	△ 4,138	計量記念日PR事業、計量管理強調月間事業
計量適正化事業支出	15,250,000	15,023,203	226,797	一般家庭用計量器精度確認無料検査 所在場所基準器検査の斡旋事業 計量証明用計量器代検査事業 質量計代検査事業、一軸試験機検査事業、 検定申請書代行委託事業 計量管理業務受託事業 租税公課費
計量改善普及事業支出	1,150,000	815,575	334,425	計量技術講習会・主任計量者等講習会・ 計量器コンサルタント資格認定講習会
情報収集提供事業支出	545,000	442,511	102,489	会報発行、機関誌発行、 計量ジャーナル及び計測管理と計量管理、 計量に関する文献等収集、 IT関係情報収集費用
功労者表彰事業支出	130,000	87,522	42,478	計量関係功労者等表彰事業
関係機関・団体協調連携事業支出	1,585,000	1,670,173	△ 85,173	会議出席旅費、見舞金等、上部団体負担金
部会活動推進事業支出	100,000	56,945	43,055	部会活動費
日本郵政グループ受託事業支出	3,660,000	3,453,645	206,355	日本郵政グループ計量管理受託事業
指定定期検査機関の日事業支出	200,000	268,365	△ 68,365	計量士研修会経費

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
②管理費支出	5,150,496	4,458,695	691,801	
給与費支出	3,241,030	2,812,294	428,736	職員給与、諸手当等
福利厚生費支出	525,800	416,761	109,039	社会保険料・労働保険料事業主負担金 職員健康診断料等
会議費支出	520,000	416,819	103,181	
総会費支出	300,000	207,963	92,037	総会開催経費
役員会等支出	220,000	208,856	11,144	理事会開催経費
旅費交通費支出	50,000	3,926	46,074	協会用務旅費
通信運搬費支出	100,000	102,339	△ 2,339	切手代、ハガキ代等
電話・ファックス費支出	65,000	50,010	14,990	電話使用料、ファックス使用料等
消耗・什器備品費支出	50,000	29,004	20,996	消耗品代、コピー使用料等
図書印刷費支出	100,000	68,134	31,866	計量関係法令集追録代金等
光熱水費支出	60,000	57,658	2,342	ガス代・水道代・電気代
租税公課費支出	70,000	151,200	△ 81,200	県・市民税事業主負担金
交際費支出	10,000	0	10,000	
庁舎管理負担金支出	16,000	16,780	△ 780	庁舎管理費
諸謝金支出	200,000	170,300	29,700	会計士指導料等
リース費支出	92,666	92,666	0	コピー機リース代金
雑費支出	50,000	70,804	△ 20,804	送金手数料等
事業活動支出計	28,200,496	26,710,772	1,489,724	
事業活動収支差額	1,037,404	3,823,042	△ 2,785,638	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1.投資活動収入				
特定預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2.投資活動支出				
関プロ協議会積立預金支出	110,000	110,017	△ 17	関プロ協議会開催準備積立金、預金利息
退職給与引当預金支出	716,100	716,291	△ 191	職員退職積立金、預金利息
基本積立預金支出	0	31	△ 31	預金利息
設備整備積立預金支出	0	500,009	△ 500,009	設備整備積立金、預金利息
人材育成積立預金支出	0	1,000,119	△ 1,000,119	人材育成積立金、預金利息
投資活動支出計	826,100	2,326,467	△ 1,500,367	
投資活動収支差額	△ 826,100	△ 2,326,467	1,500,367	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1.財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	0	0	0	
当期収支差額	211,304	1,496,575	△ 1,285,271	
前期繰越収支差額	37,826,952	37,826,952	0	
次期繰越収支差額	38,038,256	39,323,527	△ 1,285,271	

## 貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	34,403,643	38,190,477	△ 3,786,834
売掛金	1,408,542	1,446,730	△ 38,188
未収金	6,134,372	218,250	5,916,122
流動資産合計	41,946,557	39,855,457	2,091,100
2 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産	0		0
退職給与引当預金	13,688,310	12,716,793	971,517
特定資産合計	13,688,310	12,716,793	971,517
(3) その他固定資産			
什器・備品	377,738	322,143	55,595
ソフトウェア	1	1	0
基本積立預金	1,806,717	1,806,686	1
関ブロ協議会積立預金	1,100,266	990,249	110,017
設備整備積立預金	1,005,620	505,611	500,009
人材育成積立預金	8,000,941	7,000,822	1,000,119
その他固定資産合計	12,291,283	10,625,512	1,665,771
固定資産合計	25,979,593	23,342,305	2,637,288
資産合計	67,926,150	63,197,762	4,728,388
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,804,640	1,499,273	305,367
前受金	14,200	5,900	8,300
預り金	797,649	522,991	274,658
流動負債合計	2,616,489	2,028,164	588,325
2 固定負債			
退職給与引当金	13,688,310	12,716,793	971,517
固定負債合計	13,688,310	12,716,793	971,517
負債合計	16,304,799	14,744,957	1,559,842
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	51,621,351	48,452,805	3,168,546
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	51,621,351	48,452,805	3,168,546
負債及び正味財産合計	67,926,150	63,197,762	4,728,388

## 貸借対照表 内訳表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等 会計	その他会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
普通預金	0	24,426,586	9,977,057	0	34,403,643
売掛金	0	1,408,542	0	0	1,408,542
未収金	5,815,472	312,300	6,600		6,134,372
流動資産合計	5,815,472	26,147,428	9,983,657	0	41,946,557
2 固定資産					
(1) 基本財産	0	0	0	0	0
基本財産合計	0	0	0	0	0
(2) 特定資産					
退職給与引当預金	1,770,994	0	11,917,316	0	13,688,310
特定資産合計	1,770,994	0	11,917,316	0	13,688,310
(3) その他固定資産					
什器・備品	3	377,734	1	0	377,738
ソフトウェア	0	0	1	0	1
基本積立預金	0	0	1,806,717	0	1,806,717
関プロ協議会積立預金	0	0	1,100,266	0	1,100,266
設備整備積立預金	0	1,005,620	0	0	1,005,620
人材育成積立預金	0	0	8,000,941	0	8,000,941
その他固定資産合計	3	1,383,354	10,907,926	0	12,291,283
固定資産合計	1,770,997	1,383,354	22,825,242	0	25,979,593
資産合計	7,586,469	27,530,782	32,808,899	0	67,926,150
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	0	803,951	1,000,689	0	1,804,640
前受金	0	2,840	11,360		14,200
預り金	0	0	797,649		797,649
流動負債合計	0	806,791	1,809,698	0	2,616,489
2 固定負債					0
退職給与引当金	1,770,994	0	11,917,316	0	13,688,310
固定負債合計	1,770,994	0	11,917,316	0	13,688,310
負債合計	1,770,994	806,791	13,727,014	0	16,304,799
III 正味財産の部					0
1 指定正味財産	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
2 一般正味財産	5,815,475	26,723,991	19,081,885	0	51,621,351
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	5,815,475	26,723,991	19,081,885	0	51,621,351
負債及び正味財産合計	7,586,469	27,530,782	32,808,899	0	67,926,150

## 財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
<b>普通預金</b>				
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153963	運転資金として	14,122,773
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153972	運転資金として	1,560,993
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153981	運転資金として	8,602,959
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153990	運転資金として	3,495,331
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2154002	運転資金として	1,627,880
	普通預金	第四北越銀行三条北 1109645	運転資金として	2,336,499
	普通預金	第四北越銀行三条 1052016	運転資金として	2,657,208
<b>売掛金</b>				
	売掛金	榑田中衡機工業所他	質量計代検査技術料他	1,408,542
<b>未収金</b>				
	未収金	上越市他	令和5年度定期検査委託料他	6,134,372
<b>流動資産合計</b>				<b>41,946,557</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>特定資産</b>				
	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052834	職員の退職金の支払いに備えたもの	6,767,030
	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052852	職員の退職金の支払いに備えたもの	2,495,492
	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052843	職員の退職金の支払いに備えたもの	2,654,794
	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052861	職員の退職金の支払いに備えたもの	1,770,994
<b>特定資産合計</b>				<b>13,688,310</b>
<b>その他固定資産</b>				
	什器・備品	ノートパソコン他	検査事業に使用	377,738
	ソフトウェア	会計ソフト	法人会計に使用	1
	基本積立預金	第四北越銀行三条中央 6052816	運転資金として	1,806,717
	関プロ協議会積立預金	第四北越銀行三条中央 6052807	運転資金として	1,000,240
	関プロ協議会積立預金	第四北越銀行三条中央 6052825	運転資金として	100,026
	設備整備積立預金	第四北越銀行三条中央 6052870	運転資金として	1,005,620
	人材育成積立預金	第四北越銀行三条中央 6094772	運転資金として	8,000,941
<b>その他固定資産合計</b>				<b>12,291,283</b>
<b>固定資産合計</b>				<b>25,979,593</b>
<b>資産合計</b>				<b>67,926,150</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金		計量士派遣料未払い金他	1,810,840
	前受金		令和6年度会費	14,200
	預り金		職員の社会保険料他	797,649
<b>流動負債合計</b>				<b>2,622,689</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給与引当金		職員の退職金の支払いに備えたもの	13,688,310
<b>固定負債合計</b>				<b>13,688,310</b>
<b>負債合計</b>				<b>16,310,999</b>
<b>正味財産</b>				<b>51,615,151</b>

## 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	0	0	0
基本財産運用益計	0	0	0
②特定資産運用益	0	0	0
特定資産運用益計	0	0	0
③受取入会金			0
受取入会金	5,000	2,000	3,000
受取入会金計	5,000	2,000	3,000
④受取会費			
計量器部会費	1,602,400	1,668,300	△ 65,900
計量管理部会費	1,428,100	1,476,100	△ 48,000
計量証明部会費	2,450,000	2,400,000	50,000
計量士部会費	170,000	170,000	0
受取会費計	5,650,500	5,714,400	△ 63,900
⑤事業収益			
計量思想普及事業収益	165,000	165,000	0
計量適正化事業収益	19,385,272	19,152,708	232,564
計量改善普及事業収益	799,000	75,000	724,000
計量収集提供事業収益	218,900	218,900	0
日本郵政グループ受託事業収益	4,060,000	4,058,857	1,143
検査手数料事業収益	4,892,431	5,098,196	△ 205,765
新潟県委託事業収益	8,813,427	9,780,835	△ 967,408
新潟市委託事業収益	14,533,640	14,768,712	△ 235,072
長岡市委託事業収益	2,308,035	3,752,089	△ 1,444,054
上越市委託事業収益	5,815,472	0	5,815,472
事業収益計	60,991,177	57,070,297	3,920,880
⑥受取補助金等			
(一社)日本計量振興協会・計量士部会	236,000	228,000	8,000
受取補助金等計	236,000	228,000	8,000
⑦雑収益			
受取利息収益	708	696	12
雑収益	20,920	11,250	9,670
雑収益計	21,628	11,946	9,682
経常収益計	66,904,305	63,026,643	3,877,662
(2) 経常費用			
事業費			
給与費	17,205,050	16,366,800	838,250
福利厚生費	2,741,680	2,624,299	117,381
計量士報酬費	15,519,379	16,025,210	△ 505,831
補助員賃金	4,165,080	3,853,852	311,228
事務委託費	1,235,520	819,720	415,800
旅費交通費	2,917,911	2,258,354	659,557
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	2,367,065	2,010,976	356,089
使用料賃借料	4,817,881	4,617,220	200,661
リース費	92,662	92,662	0
通信運搬費	1,068,494	1,447,538	△ 379,044
電話・ファックス費	65,000	65,000	0
租税公課費	2,517,679	2,327,337	190,342
退職給与引当金繰入	255,226	255,222	4
光熱水費	50,000	50,000	0
検査手数料	507,154	479,692	27,462
本部負担金	737,100	573,000	164,100
庁舎管理負担金	18,000	16,000	2,000
雑費	2,341,687	1,600,078	741,609
事業費計	58,622,568	55,482,960	3,139,608

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
給与費	2,812,294	3,123,925	△ 311,631
福利厚生費	416,761	500,900	△ 84,139
会議費	416,819	295,918	120,901
旅費交通費	3,926	19,235	△ 15,309
通信運搬費	102,339	90,729	11,610
電話・ファックス費	50,010	60,978	△ 10,968
減価償却費	98,405	108,841	△ 10,436
消耗・什器備品費	29,004	43,039	△ 14,035
図書印刷費	68,134	89,741	△ 21,607
光熱水費	57,658	55,144	2,514
租税公課費	151,200	80,600	70,600
庁舎管理負担金	16,780	15,714	1,066
諸謝金	170,300	160,400	9,900
リース費	92,666	92,666	0
雑費	70,804	58,906	11,898
退職給与引当金繰入	716,291	699,578	16,713
管理費計	5,273,391	5,496,314	△ 222,923
経常費用計	63,895,959	60,979,274	2,916,685
評価損益等調整前当期経常増減額	3,008,346	2,047,369	960,977
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>3,008,346</b>	<b>2,047,369</b>	<b>960,977</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	154,000	194,260	△ 40,260
経常外収益計	154,000	194,260	△ 40,260
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>154,000</b>	<b>194,260</b>	<b>△ 40,260</b>
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>3,162,346</b>	<b>0</b>	<b>3,162,346</b>
法人税・住民税及び事業税	0	0	0
法人税等調整額	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>3,162,346</b>	<b>2,241,629</b>	<b>920,717</b>
一般正味財産期首残高	48,452,805	46,211,176	2,241,629
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>51,615,151</b>	<b>48,452,805</b>	<b>3,162,346</b>
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	51,615,151	48,452,805	3,162,346

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

## (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・ソフトウェアについては定額法により行っています。

## (2) 引当金の計上基準

退職給与引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。

## (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給与引当預金	12,716,793	971,517	0	13,688,310
小計	12,716,793	971,517	0	13,688,310
合計	12,716,793	971,517	0	13,688,310

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産	0	0	0	—
小計	0	0	0	—
特定資産				
退職給与引当預金	13,688,310	0	0	13,688,310
小計	13,688,310	0	0	13,688,310
合計	13,688,310	0	0	13,688,310

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器・備品	3,190,316	2,812,578	377,738
ソフトウェア	333,900	333,899	1
合計	3,524,216	3,146,477	377,739

## 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
(一社)日本計量振興協会 補助金	(一社)日本計量振興協会	0	236,000	236,000	0	
合計		0	236,000	236,000	0	

## 附属明細書

## 1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

## 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	12,716,793	971,517	0	0	13,688,310

# 令和 6 年度 各部会活動状況 (中間)

## 【 会 員 数 】

(令和6年3月末現在)

部 会 区 分 名	計量器部会	計量管理部会	計量証明部会	計量士部会	計
1号会員					
1級(特定計量器製造)	7	4			11
2級(同上以外製造)	1				1
2号会員					
1級(特定計量器修理)	36	6			42
2級(同上以外修理)					
3号会員					
1級(質量計販売事業者)	158	5			163
2級(体温計、血圧計販売)	53				53
3級(1・2級以外販売)	8				8
4号会員					
適正計量管理事業者 及び計量器使用事業所		46			46
5号会員					
一般計量証明事業者			52		52
6号会員					
計量士(一般)		3		34	37
合 計	263	64	52	34	413

## (1) 計量器部会実施事業

### ① 計量記念日事業

11月1日の計量記念日を県民に広くPRするため、計量管理部会員がデザインした計量管理強調月間ポスターを県内全市町村と新潟市・上越市その他の市町村立小中学校に配布し掲示を依頼しました。また、会員の事業所及び店頭等に掲示しました。併せて、関係業界誌及び地元新聞に広告や関係記事をするなど、計量記念日と計量思想の普及啓発に努めました。

また、県計量検定所では、三条地域振興局庁舎正面にPR用懸垂幕を掲揚するとともに、1階ロビーに各種計量器具やパネル等の展示を行いました。

【パネル等の展示】



### ② 一般家庭用計量器精度確認無料検査事業

一般家庭のほか、保育園・幼稚園、学校で使用されている家庭用計量器(ヘルスマーター、キッチンスケール、ベビースケール等)と体温計は、計量法に定める定期検査の対象ではないことから、家庭用計量器の正確さを確保し、県民の計量への関心を高めるために、無料で点検を行っています。

#### 令和6年度 家庭用計量器精度確認検査結果内訳表

検査日	団体名	検査総数	誤差大総数 誤差大率	はかり検査数		体温計検査数	
				検査個数	誤差大個数	検査個数	誤差大個数
11月25日	長岡市	362	7 1.9%	76	6	286	1
11月26日	加茂市	156	3 1.9%	36	3	120	0
11月29日	上越市	195	14 7.2%	95	14	100	0
12月13日	燕市	(実績集計中)					

### ③ 燃料油メーター検定申請代行業

県内で燃料油メーター(ガソリン計量器)等の製造・修理を行う事業者の利便を図るため、検定申請の代行を行っています。

#### 【検定申請代行業務内訳】

(令和6年10月末現在)

計 量 器 の 種 類	申請台数
自動車等給油メーター	890
小型車載燃料油メーター	128
大型車載燃料油メーター	70
液化石油ガスメーター	3
定置燃料油メーター	1
基 準 タ ン ク	3
合 計	1,095

### ④ 計量器コンサルタント資格認定講習会

コロナ禍の影響のため延期が続いていた計量器コンサルタント講習会を平成31年3月以来5年ぶりに開催しました。計量器販売事業者を主な対象に、計量法の基礎、計量管理の概要など(一社)日本計量振興協

会のカリキュラムに基づいて講習会を実施しました。

また、検定が本格化する自動はかりに関する特別講義も行われました。

- 1 開催日時 令和6年3月18日(月)  
午前9時30分から午後4時30分まで
- 2 開催場所 三条商工会議所会館 研修室
- 3 講習内容
  - (1) 計量法の基礎、計量管理の概要、計量器の知識、測定のトレーサビリティ  
講 師 金井計量管理事務所  
計量士 金井一榮 氏
  - (2) 特別講義 検定が本格化する自動はかり  
講 師 全国自動はかり検定(株)  
代表取締役 山本浩之 氏



計量器コンサルタント講習会

品、標語228作品の応募があり、部会理事会で選考の結果、以下の入選作品、佳作作品を選びました。入選作品は印刷の上、会員のほか市町村等に配布し、県民意識の啓発に努めました。

◎ポスター

- [入選] 信越化学工業(株)直江津工場 保坂 由加 さん
- [佳作] 信越化学工業(株)直江津工場 宮越 英雄 さん
- [佳作] (株)田中衡機工業所 渡邊 智也 さん
- [佳作] 日揮触媒化成(株)新潟事業所 込山 千恵 さん

## 計量管理強調月間

11月1日～11月30日

計る事はとても大切だね！

**計量器も健康も管理が基本！**  
**暮らしに寄り添う計量管理**

一般社団法人新潟県計量協会 計量管理部会

【入選ポスター】

## (2) 計量管理部会実施事業

### ① 計量管理強調月間事業

会員の計量管理意識を高めるため、11月1日から30日までの1か月間を計量管理強調月間とし、会員からポスター、標語を募集しました。今年度はポスター6作

◎標 語

- [入選] 三菱ガス化学(株)新潟工場 山宮 智 さん  
「未来を支えるもの造り 今日も継続 正しい計量」
- [入選] 日本曹達(株)二本木工場 内山 雅樹 さん  
「正しさ・確かさ二刀流 目指せ計量管理のMVP」

計量器全般  
測量機器  
ドローン  
環境計測機器  
気象観測機器  
OA情報機器  
GNSS測位システム  
各種ソフトウェアシステム

## 株式会社 川口造吉商店

TEL:0256-32-3731 FAX:0256-34-8988

www.kawaguti.jp 〒955-0073 新潟県三条市八幡町 3-16

[佳作]住友電工ウインテック(株)山口事業所 小島 寿智 さん  
 「今日の計量 明日の安心 広めて行こう 計量管理」  
 [佳作]三菱ガス化学(株)新潟工場 石川 達也 さん  
 「確かな校正 正しい計測 未来へ届ける 計量管理」  
 [佳作]日本曹達(株)二本木工場 小川夕太朗 さん  
 「小さな誤差も見逃さない! 厳しい目線で計量管理」



【入選標語】

② 機関誌(計量管理)の発行

年2回、9月と3月に発行しており、今年度は9月に第203号を発行して部会員全員に配布しました。

(3) 計量証明部会実施事業

① 計量証明用はかり(一般)検査事業

計量証明事業に使用する計量器(質量計・トラックスケール)は、計量法の規定により2年ごとの定期検査が義務づけられています。

当部会では、希望する会員の利便のため、効率的かつ経済的な代検査方式での検査を実施しています。

今年度は10月11日から18日までの8日間の日程で検査を行いました。

〔検査内訳〕

検査期日	計量器の内訳	ハカリの能力	検査台数
10月11日 ～18日	トラックスケール (電気式はかり・ その他の手動はかり)	15t～60t	21

② 一般主任計量者等講習会(令和5年度事業)

計量証明事業の円滑な運営を進めるため、主任計量者等を対象とした講習会を開催しました。

- 開催日時 令和6年2月29日(木)
- 開催場所 饒心亭 お>乃(三条市)
- 講義内容及び講師

・「計量証明事業制度」

一般社団法人新潟県計量協会

専務理事 西片 一喜

・「走・投・跳の計量余話」

三条市陸上競技協会 顧問 菅井 国次 氏

(4) 計量士部会実施事業

① 質量計代検査事業

計量士部会に関係のある事業所及び部会所属の計量士の協力により、県内の事業所で使用されている計量器(はかり)について定期検査(代検査)を実施しています。

RIEGL  
— 水域3Dレーザー計測 —  
グリーンレーザー搭載ドローン  
「RIEGL VQ-840G」

ALTA X  
WORLD'S TOUGHEST DRONE  
MADE IN U.S.A.

### 国土交通省航空局 登録ドローンスクール

～ 陸・海・空「はかる」ドローンパイロット養成! ～

【コンサルタント業務】

- ドローン関連システム 開発・販売・保守・教育
- 環境、防災、建設、ポジショニング計測システム、リモートセンシング
- 測量機、測量システム、気象・環境防災機器、ISO9001校正修理サービス

— はかる未来価値創造コンサルタント

## Kanai 金井度量衡株式会社

代表取締役 金井 利郎(気象予報士)

URL: www.kanai.co.jp mail: info@kanai.co.jp

本社新潟店 新潟市中央区近江1-1-3 TEL 025-283-8800  
 長岡本店 TEL 0258-32-0843 / 上越店 TEL 025-525-2524

〔検査内訳〕 (令和6年10月末現在)

計量器の種類	検査台数
電気式はかり(大型)	538
電気式はかり(小型)	755
台手動はかり(大型)	20
台手動はかり(小型)	54
手動指示併用はかり	2
指示はかり	116

② 一軸試験機検査事業

県内のコンクリート製品製造事業所及び工作機械製造事業所で使用されている各種試験機を当部会所属計量士が検査しています。

〔検査内訳〕 (令和6年10月末現在)

試験機の種類	検査台数
圧縮試験機	4
引張試験機	4
曲げ試験器	2
万能試験機	6

③ 日本郵政グループ計量管理業務受託事業

日本郵政グループの計量管理業務を(一社)日本計量振興協会が受託し、新潟県内の郵便局等の計量管理業務を当会が委託を受けて計量管理規程に従って検査を実施しています。

〔検査内訳〕 (令和6年10月末現在)

日本郵便(株)				合計
郵便局	簡易局	分室	旧集配センター	
244	59		9	312

④ 計量管理業務受託事業

会員事業所の依頼により、当部会所属計量士を派遣し適正な計量管業務を実施しています。

派遣事業所 13事業所 派遣計量士 11名

⑤ 「計量ジャーナル」、「計測管理と計量管理」の配布  
(一社)日本計量振興協会が発行する「計量ジャーナル」と「計測管理と計量管理」を部会員に配布しています。

(5) 各部会共通実施事業

「新計会報」第26号の発行(令和5年度版)

協会各部会の事業等及び計量関係法令等の情報を提供するとともに、計量関係の知識の啓発を図るため年1回協会機関誌「新計会報」を発行して协会会员全員に配布しています。

令和5年度発行部数 490部





シンワ測定株式会社 品証部は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0092は、シンワ測定株式会社品証部の認定番号です。



**国家基準の校正力で  
確かな測定をサポート**



弊社JCSS校正サービスの対象

直尺、鋼製巻尺、ノギス、外側マイクロメーター

詳しくはお問い合わせください

**シンワ 測定株式会社**  
 蒸物流センター / 〒959-1276 新潟県燕市小池3481  
 【営業部】 TEL.0256-63-8130(代) FAX.0256-63-8132

# 令和 6 年度 収支予算書総括表

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計		
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業
<b>I 事業活動収支の部</b>					
1.事業活動収入					
① 基本財産運用収入	0	0	0	0	0
② 入会金収入	3,000	3,000	0	0	0
③ 会費収入	5,595,500	5,595,500	0	0	0
計量器部会収入	1,571,400	1,571,400	0	0	0
計量管理部会収入	1,389,100	1,389,100	0	0	0
計量証明部会収入	2,450,000	2,450,000	0	0	0
計量士部会収入	185,000	185,000	0	0	0
④ 事業収入	57,851,187	24,023,900	14,686,391	15,288,262	3,852,634
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	0	0
計量適正化事業収入	18,790,000	18,790,000	0	0	0
計量改善普及事業収入	250,000	250,000	0	0	0
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	0	0
日本郵政グループ受託事業収入	4,600,000	4,600,000	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業収入	14,686,391	0	14,686,391	0	0
新潟市定期検査業務受託事業収入	15,288,262	0	0	15,288,262	0
長岡市定期検査業務受託事業収入	3,852,634	0	0	0	3,852,634
上越市定期検査業務受託事業収入	0	0	0	0	0
⑤ 補助金等収入	260,000	260,000	0	0	0
⑥ 雑収入	10,000	10,000	0	0	0
事業活動収入計	63,719,687	29,892,400	14,686,391	15,288,262	3,852,634
2.事業活動支出					
① 事業費支出	58,162,087	24,590,000	14,431,191	15,288,262	3,852,634
計量思想普及事業支出	700,000	700,000	0	0	0
計量適正化事業支出	16,180,000	16,180,000	0	0	0
計量改善普及事業支出	700,000	700,000	0	0	0
情報収集提供事業支出	575,000	575,000	0	0	0
功労者表彰事業支出	130,000	130,000	0	0	0
関係機関・団体協調連携事業支出	1,585,000	1,585,000	0	0	0
部会活動推進事業支出	100,000	100,000	0	0	0
日本郵政グループ受託事業支出	4,420,000	4,420,000	0	0	0
指定定期検査機関の日事業支出	200,000	200,000	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業支出	14,431,191	0	14,431,191	0	0
新潟市定期検査業務受託事業支出	15,288,262	0	0	15,288,262	0
長岡市定期検査業務受託事業支出	3,852,634	0	0	0	3,852,634
上越市定期検査業務受託事業支出	0	0	0	0	0
② 管理費支出	5,386,016	5,386,016	0	0	0
給与費支出	3,384,350	3,384,350	0	0	0
福利厚生費支出	538,000	538,000	0	0	0
会議費支出	600,000	600,000	0	0	0
総会費支出	350,000	350,000	0	0	0
役員会等支出	250,000	250,000	0	0	0
旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	0
通信運搬費支出	100,000	100,000	0	0	0
電話・ファックス費支出	65,000	65,000	0	0	0
消耗・什器備品費支出	50,000	50,000	0	0	0
図書印刷費支出	100,000	100,000	0	0	0
光熱水費支出	60,000	60,000	0	0	0
租税公課費支出	70,000	70,000	0	0	0
交際費支出	10,000	10,000	0	0	0
庁舎管理負担金支出	16,000	16,000	0	0	0
諸謝金支出	200,000	200,000	0	0	0
リース費支出	92,666	92,666	0	0	0
雑費支出	50,000	50,000	0	0	0
事業活動支出計	63,548,103	29,976,016	14,431,191	15,288,262	3,852,634
事業活動収支差額	171,584	△ 83,616	255,200	0	0

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計		
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>					
1.投資活動収入					
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2.投資活動支出					
関プロ協議会積立預金支出	110,000	110,000	0	0	0
退職給与引当預金支出	990,200	735,000	255,200	0	0
基本積立預金支出	0	0	0	0	0
設備整備積立預金支出	0	0	0	0	0
人材育成積立預金支出	0	0	0	0	0
投資活動支出計	1,100,200	845,000	255,200	0	0
投資活動収支差額	△ 1,100,200	△ 845,000	△ 255,200	0	0
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>					
1.財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2.財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
<b>Ⅳ 予備費支出</b>	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 928,616	△ 928,616	0	0	0
前期繰越収支差額	39,323,527	39,323,527	0	0	0
次期繰越収支差額	38,394,911	38,394,911	0	0	0

正確なはかりで支える

<https://takahashi-hakariya.com>



株式会社 **高橋はかりや**

〒959-1374  
新潟県加茂市矢立5-4  
TEL / 0256-52-2121  
FAX / 0256-52-7880

## 計 量 ニ ュ ー ス

## 新潟県計量検定所からのお知らせ

## 計量検定所について

新潟県計量検定所では、計量法の「計量の基準を定め、適正な計量の実施を確保し、もって経済の発展及び文化の向上に寄与すること」の目的に基づき、日々業務を行っています。

新潟県内の「はかる」ということに関し、質問や不明な点がございましたら、お気軽に次の連絡先までお問い合わせください。

新潟県計量検定所 〒 955-0046 三条市興野1-13-45 ☎ 0256-36-2240 FAX 0256-36-2249

【E-mail】ngt051010@pref.niigata.lg.jp 【ホームページ】<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/keiryo/>

## はかりの定期検査

非自動はかりを取引・証明(例:肉や魚などのグラム売り、薬局等の調剤、宅配便等の運賃算出など)を目的に使用する方は、2年に一度定期検査を受けなければなりません。受検せずにはかりを使用すると、50万円以下の罰金に処される場合があります。新潟県では、2年に一度市町村(新潟市、長岡市、上越市を除く)ごとに検査場を設置して検査を行っております。日程等につきましては、新潟県計量検定所まで、お問合せください。

## 立入検査の実績

新潟県計量検定所では、毎年様々な立入検査を実施しています。商品量目の過不足や計量器の不良、不適正な使用などに対しては、適正な計量や器物管理の徹底等を行って取引を実施するように指導を行いました。令和5年度の立入検査実績は次のとおりです。

## 商品量目立入検査

## 実施時期

令和5年8月7日～令和5年8月29日(4日間) 中元時期  
令和5年10月17日～令和5年12月7日(6日間) 歳暮時期

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	検査個数	正量個数	過量個数	不良個数	備考
前期3市町	12	2	326	309	0	17	
後期5市	18	2	611	608	0	3	

※スーパー・一般小売店などで使用されている「はかり」が、正しく使用され、商品の内容量が正しく表記されているかどうかの検査を実施。内容量が不足していた商品は、その場で再計量を指示し、再発防止の指導を行いました。

## 燃料油メーター立入検査

## 実施時期

令和6年2月6日～令和6年2月7日(2日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	検査個数	不良個数	備考
4市	10	1	23	4	

※ガソリンスタンド等で使用される燃料の量をはかる計量器の有効期間等の検査を実施。

## ガスメーター立入検査

## 実施時期

令和5年6月27日～令和5年7月4日(4日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	管理個数	検査個数	不良個数	備考
6市町	9	0	10,422	143	0	

※ガス販売店で管理されている戸別の有効期間等が記載された計量器の管理状況と現地での現物確認等の検査を実施。

## 水道メーター立入検査

## 実施時期

令和5年9月15日～令和5年10月24日(3日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	管理個数	検査個数	不良個数	備考
6市町村	6	1	118,890	187	130	不良個数は台帳検査により確認

※水道事業者で管理されている戸別の有効期間等が記載された計量器の管理状況と現地での現物確認等の検査を実施。

## 関東甲信越計量団体連絡協議会 千葉大会2024が開催されました

関東甲信越計量団体連絡協議会千葉大会2024が、10月24日(木)に千葉県成田市で開催され、当協会からは大平会長以下12人が参加しました。

会議では、会務・会計報告や提案議題の検討などに活発な意見交換が行われました。また運営委員会の令和5年度活動報告がありました。

懇親会は、139名が出席し、指定席による着席方式で行われました。

計量大会は各都県の輪番で開催され、次回は当協会が主管団体となり、令和7年10月23日(木)に新潟市で開催されます。

### 《大会開催概要》

☆ 会 場 アートホテル成田

☆ 参加者 各都県計量協会・計量士会 149名 来賓19名

来賓(経済産業省計量行政室長、(国研)産業技術総合研究所計量標準普及センター法定計量管理室長・計量研修センター長、千葉県商工労働部次長、成田市長、東京都計量検定所長、千葉県計量検定所長、(一社)日本計量振興協会長 ほか)

☆ 次 第

開会あいさつ 関東甲信越計量団体連絡協議会長 小川 弘 氏  
(一社)千葉県計量協会会長 瀬口力也 氏

来賓祝辞

会務・会計報告及び会計監査報告

提案議題(計量士育成の取り組みについて、自動捕捉式はかりの検定に係る計量士や事業所の活動及び対応について)の審議

運営委員会の活動報告 運営委員長 (一社)埼玉県計量協会会長 金井一榮 氏

次回開催県の確認

感謝状及び記念品贈呈

記念講演「伊能忠敬の測量術」

伊能忠敬記念館 学芸員 石井秀和 氏

懇親会



【千葉大会2024の様子】

## 計量技術講習会を開催しました

令和6年度の計量技術講習会は、会員の要望も踏まえて1日の日程で開催しました。法令等の基礎的な説明に多くの時間を割くとともに、長年、計量関係業務に携わってこられた田尻祥子氏を講師に迎えた講演も行い、多数の受講者が参加しました。

- 1 開催日時 令和6年11月13日(水) 午前10時から午後3時20分まで
- 2 開催場所 (公財)燕三条地場産業振興センター メッセピア総合研修室
- 3 講習内容

(1) 「適正計量管理事業所における計量関係法令等」

講 師 一般社団法人新潟県計量協会 専務理事 西片 一喜

(2) 「自動はかりを中心に計量の最新動向について ～加えて計量に携わる方々への期待!!～」

講 師 (株)イシダ滋賀事業所品質保証部 技術専門職 田尻 祥子 氏



【計量技術講習会】



【田尻講師の講義】

## ものづくり体験教室2024に出展しました

小学生を対象とする「ものづくり体験教室2024」が9月21日(土)に県三条テクノスクールの主催で実施されました。

当協会は、県計量検定所が企画・実施した「はかる」をテーマとした「てんびんづくり」や「計量ミニゲーム」に協力するとともに、「家庭用はかりの無料精度確認」も実施しました。



【てんびんづくり】



【計量ミニゲーム】



【無料精度確認】

## 県内の小・中学校に「計量管理強調月間ポスター」を掲示しました

昨年度初めて実施した県内市町村立小・中学校での計量関係ポスターの掲示依頼を今年度も実施しました。

昨年度も行った新潟市に加え、今年度は上越市、聖籠町、弥彦村、阿賀町、田上町、出雲崎町、湯沢町、津南町、刈羽村、関川村及び粟島浦村の小・中学校260校に掲示を依頼しました。来年度以降は県内大都市を中心に、引き続き掲示校数の増加を進めていきます。

今年度は、計量管理部会員から応募のあった「計量強調月間ポスター」から部会理事会での審査の結果、入選作となったポスターを掲示しました。(入選ポスターは17ページをご覧ください。)

## 指定定期検査機関検査業務について

### 新潟県指定定期検査機関検査業務について

令和6年度の新潟県指定定期検査機関の検査は、5月9日の阿賀町を皮切りに9市3町2村の検査を行っています。

〔実施市町村〕（実施順）

阿賀町、聖籠町、阿賀野市、胎内市、五泉市、南魚沼市、新発田市、加茂市、魚沼市、湯沢町、村上市、関川村、粟島浦村、佐渡市

〔検査期間〕

集合検査 5月9日～10月25日

所在場所検査 10月～11月

※一部未実施地域あり

所内検査 随時

〔検査戸数等〕

1,988戸 6,126個(分銅を含む) (10月25日現在)



【新潟県定期検査】

### 長岡市指定定期検査機関検査業務について

令和6年度の長岡市指定定期検査機関の集合検査は、6月13日から7月11日までの21日間、所在場所検査は8月21日から8月30日までの7日間にわたって実施しました。

〔実施地域〕

長岡地域、川口地域、山古志地域

〔実施期間〕

集合検査 21日間 所在場所検査 7日間

〔検査戸数等〕

665戸 2,134個(分銅を含む)



【長岡市定期検査】

### 新潟市指定定期検査機関検査業務について

令和6年度の新潟市指定定期検査機関の検査は、5月20日の大型はかりを皮切りに検査を行っています。

〔実施地域〕

北区(北区役所管内)、中央区(中央区役所管内)、西区(全域)、江南区(江南区役所・横越出張所管内)、南区(全域)、秋葉区(全域)

〔実施期間〕 5月20日～12月

〔検査戸数等〕

1,323戸 3,794個(分銅を含む) (10月31日現在)



【新潟市定期検査】

# はかりの定期検査日程（令和 7 年度予定）について

取引・証明に使用している「はかり」は、2年ごとに定期検査を受けなければなりません。新潟県では、令和7年度の定期検査を別表のとおり実施いたします。

ただし、今後日程については市町村との協議により変更もあり得ます。

## ◎新潟県

### 【検査市町村・検査日程】

実施市町村	担当課	検査日程
西蒲原郡弥彦村	観光商工課	5/7
見 附 市	地域経済課	5/8～5/13（土、日曜を除く）
燕 市	商工振興課	5/14～5/29 （土、日曜及び5/27を除く）
南蒲原郡田上町	産業振興課	5/30～6/2（土、日曜を除く）
妙 高 市	観光商工課	6/3～6/12（土、日曜を除く）
糸 魚 川 市	商工観光課	6/16～7/2（土、日曜を除く）
小 千 谷 市	商工振興課	7/4～7/14（土、日曜を除く）
刈羽郡刈羽村	産業政策課	7/15
柏 崎 市	商業観光課	7/16～7/31 （土、日曜、祝日を除く）
十 日 町 市	産業政策課	9/1～9/19 （土、日曜、祝日及び9/10～9/11を除く）
中魚沼郡津南町	観光地域づくり課	9/10～9/11
三島郡出雲崎町	産業観光課	9/22、9/24
三 条 市	商 工 課	9/29～10/16 （土、日曜、祝日を除く）

### 【担当課】

新潟県計量検定所 業務課

TEL 0256-36-2243

## ◎特定市の定期検査

### 〈新潟市〉

#### 【検査地域】

北区(全域)、東区(全域)、中央区(東・南出張所管内)、江南区(全域)、西蒲区(全域)

#### 【検査日程】

未定

#### 【担当課】

新潟市市民生活部生活課消費生活センター

TEL 025-228-8102(直通)

### 〈長岡市〉

#### 【検査地域】

中之島地域、越路地域、三島地域、小国地域、和島地域、寺泊地域、栃尾地域、与板地域

#### 【検査日程】

未定

#### 【担当課】

長岡市商工部産業支援課

TEL 0258-39-2222

### 〈上越市〉

#### 【検査地域】

上越市全域

#### 【検査日程】

未定

#### 【担当課】

上越市産業観光交流部産業政策課産業振興係

TEL 025-520-5729(内線2204)

## 計量検定所人事異動について

新潟県計量検定所におきまして、4月1日付けで人事異動が行われましたので、お知らせします。

【令和6年4月1日】

所 長	結 城 格
業 務 課 長	石 川 祐 二
主 査	馬 場 栄 一
主 査	山 田 勲
主 任	藤 林 勇 希 (観光文化スポーツ部観光企画課より)
主 任	関 田 真知子 (育児休業より復帰)
専 門 員	中 村 吉 隆
主 事	本 間 渚 聖
会計年度任用職員	中 野 昌 英

※ [退職者]

主 事 加 藤 伊津美

※ [転出者]

主 事 長谷川 大 誠  
(長岡地域振興局地域整備部へ)

## 計量検定所の組織

所 長	☎ 0256-36-2241
業務課長	☎ 0256-36-2242
業 務 課	☎ 0256-36-2240 2243 2244
F A X	0256-36-2249
U R L	<a href="https://www.pref.niigata.lg.jp/site/keiryo/">https://www.pref.niigata.lg.jp/site/keiryo/</a>

## 編集後記

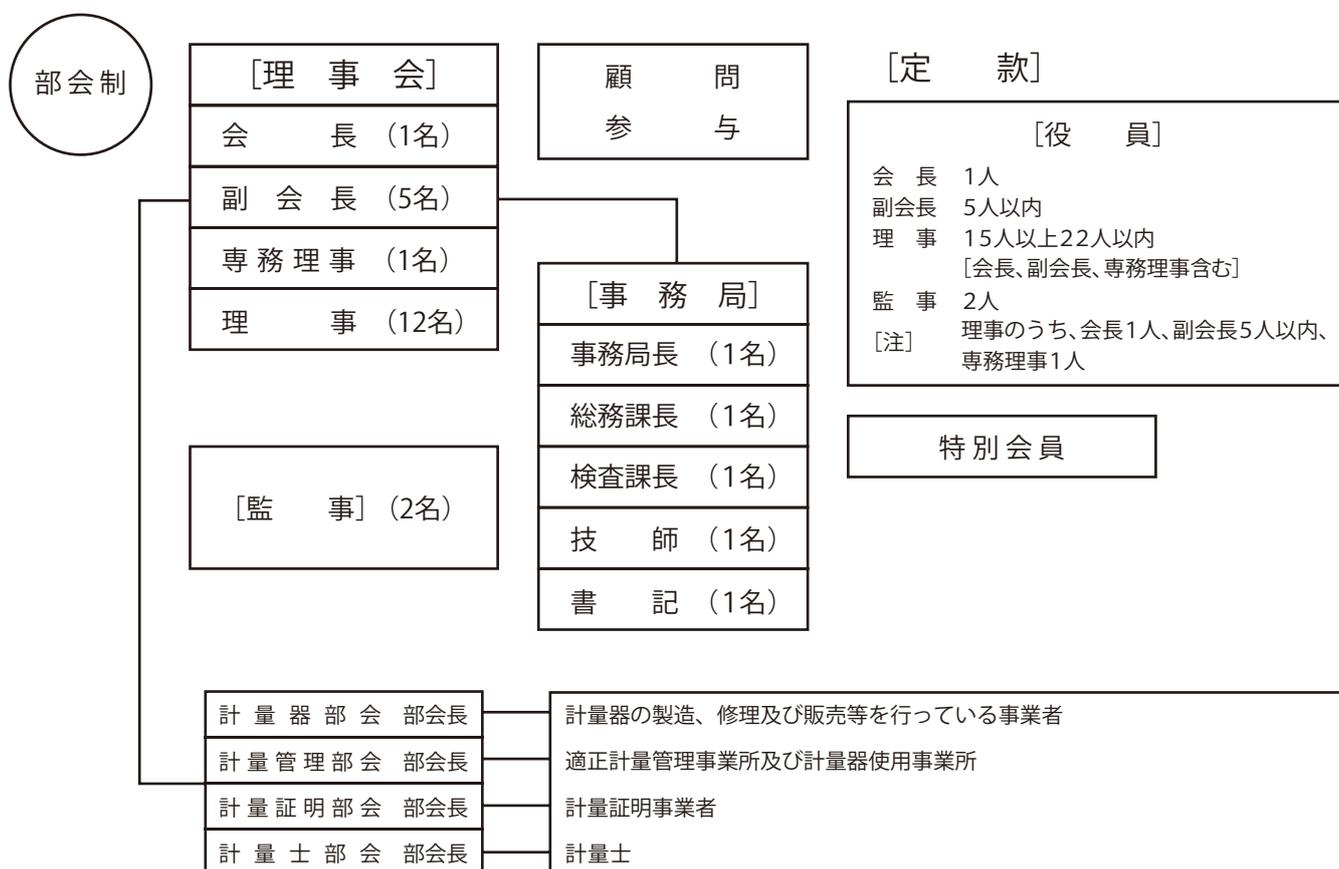
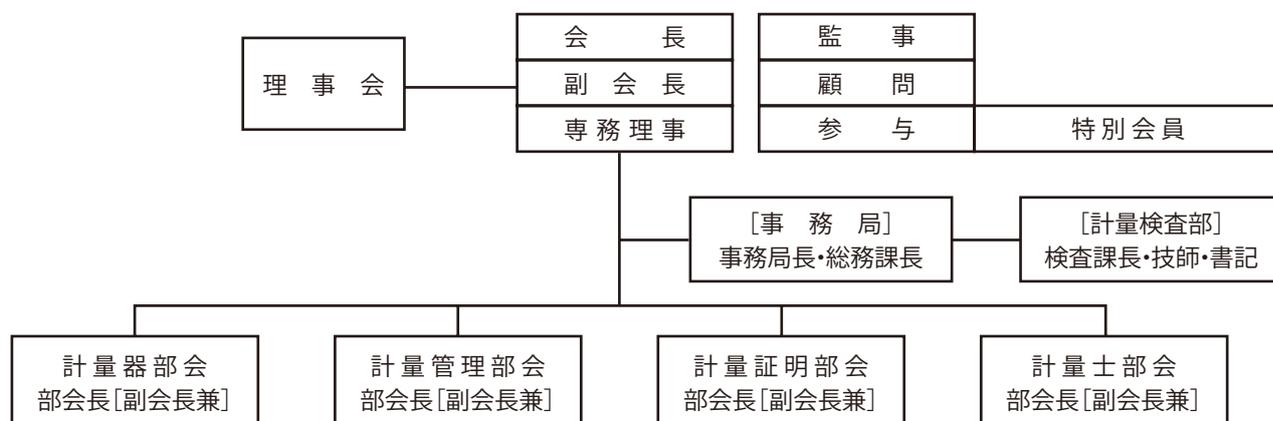
引っ越しを機会に、大小500冊近くの上っていた本を抜本的に整理しました。学生時代から乏しい財布の中身と相談しながら買い込んできた書物の一斉整理には抵抗もありましたが、「終活」を若干は意識する年代になりましたので、基本的には本の購入は控えて、わずかばかり手元に残した書籍を何度も読み込むことが、現在の読書になっています。そうしていくと、「座右の銘」とまでは行きませんが、心の奥底にしまい込まれるような記述を幾つかは持ち合わせるようになりました。

作家の司馬遼太郎さんが「板垣に文官など務まるはずがなく、軍人以外にどんな仕事も適さない。」と述べている箇所があります。人類が持つ才能の中で一番難しいのは軍事的才能である、との趣旨の記述も彼は残していますので、総じて言うなら、司馬さんは軍事司令官としての板垣を高く評価し、そうした役割を与えられないことを惜しんでいる、と受け取れると思います。また、立見尚文という幕末・明治期の軍人は司馬さんの著作のうち少なくとも3作品(『峠』、『翔ぶが如く』、『坂の上の雲』)にチョイ役として出演していますが、彼に対する司馬さんの思いを探ってみたいと思ったこともありました。

「趣味は読書です」と語れるような量・質ではありませんが、そこそこの「学び」もあるようで、筆者にとって格好の「時間つぶし」の一つになっています。

# 一般社団法人新潟県計量協会 組織図

(令和6年10月現在)



〒955-0046

三条市興野1丁目13番45号 新潟県三条地域振興局内 (3階)

電話番号 0256-36-2354

F A X 0256-36-2605

E-mail keiryokyoukai-ni@ap.wakwak.com

U R L <https://keiryoku.jp/index.html>